▲退

(蒔田小学校長)

て働けなくなったときに

しないようにしなければな を納め忘れたり、遅れたり

ところが、老人になっ

学校から蒔田小学校長へ)

から津軽土地改良事業所小 >大室浩 (開拓課資金係長 賀支店長から金木同へ)

川支所長へ)▽片寄康(五

働き手が死亡して母子家 ったとき、または一家の て働くことができなくな 廃疾の状態になったりし 人などが老人になったり 業者や自営業者や無職のに加入していない農林漁 場などの職域の年金制度

竹森弘(県道路課から五 警察署長かう金木同へ)

原土木事務所金木出張

遺族の生活の安定をはか **庭になったときに年金給** 

給されないことになっていまでに納めていなければ支

ける年金です。

た人は年額六万円、四十年保険料を二十五年間納め

納めた人では年額九万六

れた人が、六十五才から受

保険料を納めた人や免除さ

二十五年以上にわたって

〈老令年金〉 のがあります。

る年金です。

したがって、保険料

ついて滞納がなく、納期限 直前の一定期間の保険料に 由が発生したときに、その 金などは、年金を受ける事 給される母子年金、遺児年

ることを目的とする国の

▽野宮正(豊川

務所工務第一課長へ) 木出張所長からむつ土木事

拠出制国民年金は、

支給される老齢年金は、

保険料忘れず納めまし

よう

い人たちが全国各地でしば

たりしたために支給されな

す。

たのに納め忘れたり、遅れ

納めていれば支給されてい りません。現に、保険料を

章害年金〉

しば見うけられます。

入

(五所川原土木事務所金

E

民年金の話

小山内雅昭(青森銀行平

また、廃疾の状態になった

う。

年金にはつぎのようなも

うに、保険料は納期限まで

このようなことのないよ

に必ず忘れず納めまし

〈母子年金〉

なければ支給されません。 定の期間保険料を納めて

ときに支給される障害年金

死亡したときその遺族に支

1

原

田

議

金

橋

副

議

長

野宮教育民生常任委員長

原田土木常任委員長

木

官公署長の異動

から木造同へ)▽中村広(津本転出 ▲転 での判明分) ました。(三月二十一つぎのとおり異動

藤正二郎(青森銀行金木支 所長から田山堰同へ)▽エ 軽土地改良事業所小田川支 長から本店へ)▽菊地米

# ・七日ま 45回定例町議会

0

副

は大橋氏に決まる

新らしい議員による初めての町議会 (組織 )

会)は三月四日開かれ、

0 0

狂犬病の予防注射

0

副議長に大橋勇五郎氏が決まったほか、各

常任委員長などの人事が決まりました。

この議会は、

発行所

集

企 画

室

十六議員全員が出席して

日選ばれ

▽副議長 = 大橋勇五郎

中村健司

花田甚一、棟方兼夫、

喜良市支所四月九日午前十時から十二時まで喜良市地区

めました。

原田一実議員が選ばれまし 武議員が仮議長となり、まず 兵議員が仮議長となり、まず 兵 議長席につき、提出されたた。このあと、原田議長が 村金利、○竹内武六、秋元
□▽総務常任委員(◎印委員・□○木
□▽監査委員=田中豊蔵

○竹内武六、秋元

木村不二男

※、古川竹夫、白川兼五郎水、○伊藤定五郎、伊藤清 水、○伊藤定五郎、伊藤清

○ 森蔵、成田善蔵、田中豊蔵○ 久米雄、○古川角雄、三潟○ 大農林商工常任委員 = ○ 今

三百円をご持参願い

います。

登録料

☆山谷泰司(敬悟)

長女)

☆田中真有美

民生課

金木町体力

はつぎのとおりです。

回転の部

嘉瀬支所

、嘉瀬地区

時から三時まで

人事案件をつぎのとおり 決た 武治、沢田茂、吉崎正光、

▽教育民生常任委員=◎野大橋勇五郎、原田一実 宮雄造、









# 今農林商工常任委員長

## を 人が熱戦 町民スキ 体育協会主催 議会と金木町 大会は、

場で嘉月

広(嘉小)▽女子小学校四年

☆今

和紀

めぐみ

民スキー

治明

(川小) ▽六年=櫛引茂

小学校四

年=沢田

瀬スキー 一十五日

大以上が参加 大以上が参加 大以上が参加 りひろげ

(南中) ▽三年=藤元字二 (南中) ▽三年=藤元字二 (南中) ▽三年=藤元字二 ■田中読子(金中)▽高校一 (南中) ▽女子中学校一年

が重い人には、これに一万年額六万円。障害の程度 一千円が加算されます。

とき。 する人が六十五才になっ ①公的年金の加入期間と たときから支給されます 合せて一 次の項のどれかに該当 一十五年以上ある

③公的年金から老令・退 職の年金が受けられると 一十年以上あるとき。 保険料を納めた月数×

/ 準母子年金 家の働き手のおじいさんがおばあさんやお姉さんが

くし、十八才以下の子ども と暮らしているときに受け なったときに受ける年金で お母さんが、ご主人を亡 病気やけがで重い障害と ときに受ける年金です。 孫や弟妹と暮らしている を亡くし、十八才以下のお父さん、お兄さんなど 母子年金の場合と同じ 通算老令年金〉

年額四千八百円が加算されのは、二人目から一人につき一 年額五万五千二百円。二 ②公的年金の加入期間

一百円の合計額。 町民課

(青森地方裁判所弘前支部内)

一番

月十七日 月十七日

喜良市

喜良市保育所 嘉瀬保育所

から三

時時時

漏

瀬

中谷正、竹内武六、 ▽公立金木病院組合議員= >西北五衛生処理組合議員 木村不二男 秋元武 田

カジ

北五精神薄弱児施設組 蔵、秋村米太郎 林長一、秋谷正義、 慎しむことを申しあわせ、 林長一、秋谷正義、工藤清▽選挙管理委員補充員=小 なお、

外畸惣五郎、泉谷正義、沢 〉 選挙管理委員 = 今与之助 好評です。 会議中にはお茶、たばこは こんどの議会から

合議員 = 中村健司

射を受けさせて下さい。飼い犬には必らず注 | 田一(嘉小) ▽太年=鳴海 営
 | 孝義(嘉小) ▽太年=鳴海 営
 | 二(嘉小) ▽五年=小山内 ▽ 競走の部

小) ▽中学校一年=原田功 中)三年=伊藤武一(南中) (南中) ▽二年=今清治(南 男子小学校四年=原田修

小) ▽六年=野呂康文(嘉小) ▽五年=鎌田由松(嘉 校四年 (漏

般=花田忠佳 飛躍の部

(金高) 年=大西真理子(金小)▽六五年=長田厚子(金小)▽六 般=対馬国道(金木) (南中) ▽二年 = 原田子中学校一年 = 鳴海修 =今千里(南中)▽高校十 (南中) ▽女子中学校一 (南中) >三年=松川鉄博 年 豐

☆其田 生まれ

**2**男

戸籍の

\*\*\*

出生と死亡

(二月届出分)

☆桑田泰三

☆福長

☆田中克仁

義雄 長男)

リレーの部

学校=南中▽一般=金木 子小学校=嘉瀬小▽男子中 ▽男子小学校=嘉瀬小▽女

☆津島常

☆中谷恵美子

☆長尾

☆木村隆之

(好光 長男)

(重正 長男)

☆荒井

### 【町民スキ - 大 会 ]

☆秋

まつ江

3女)

☆徳田

(金七 4男)

(富民衛 長男)

会長に片岡氏 金木分会 交通安全協 啓蒙、道路標識の補修、

金木地区交通安全協会金 のとおり役員を改選しまし技会の開催など決め、つぎ 全パレード、自動車運転競 通安全標語の募集、交通安

法の説明会、歩行者の指導│徳美▽書記=須藤栄事業としては、道路交通│雄、黒滝武美▽会計=藤井 を開き、新年度の事業と役木分会では、このほど総会 長=菊地鉄男、 松橋 長造>会長=片岡八千雄>副会 ▽監事=西堀久弥、 弥、工藤嘉 松橋 長造

員を決めました。

○詐欺、おどし、交通事故などにあい、警察や検の詐欺、おどし、交通事故などにあい、警察や検 一検察審査会」は被害者の味方です

左記により実施します。

対象者

二年十二月三十二昭和四十二年一月

一日まで生まれ

和四十

日料

程金

児マ

Ł

予防

生

ワ

ク

チ

1

投

与

の実施

◎審査の申し立てに、費用はいりません ての手続き等についてわからない点が 次の場所へお問い合せください。 弘前市大字下白銀町 「不起訴処分のよしあし」を審査します。 れた民間の代表者十一人で構成され、検察官の 検察審査会は選挙人名簿の中から、クジで選ば 査会へご相談くださ い点があったらりません。申し立

月十六日

H

金区域

小 金木役場会議室 .

ら午ら午 二後二後時 時一時一

ま時ま時刻

でかでか

機械工・仕上げ工・機械製団工 建築大工•左官•家具工•建具工 学歴・年令は問わず 1カ年(申込はいつでも可) 受講料 4000円

問合せ青森総合職業訓練所

アナタも技能士になれる!

募集職種 鋳鉄鋳物工。板金工。配管工 訓練期間

青森市横山町156の2

典 2級技能検定 学科試験免除

(寿治 長女) 本町 (由美 長女) 川倉 (勝広 2男)下町 (昇三 長女) 下派立 陽一 2女) 川端町 次雄 2男) 若松町 彦 長男) 蒔田 朝日町 川倉 朝日町 若松町 川端町 新富町 新富町 合今 ☆鳴海英樹 公中野博人 ☆三上照雄 ☆斎藤 淳 ☆秋元香奈子 ☆小松憲司 ☆鎌田一美 ☆原田健一 ☆成田ひとみ ★三上林之助(八六)下派立 (伊佐雄 2男) 新誠町 (久雄 2男) 上鍛治町 (清光 長男) 上鍛治町 (千代梅 長男) 新誠町 明人 (良海 長男) (重雄 長男) 川端町 (徳美 長男) 下町 (富雄 2女) 中柏木 (梶美 2女) 新誠町 (博臣 長男) 上派立 (竹雄 4男) 新町 2男) 下小栗崎 本町

IJ

总

.

要

望

カジ

続

出

金

な意見・要望が出され

町政全般に対する活発 肓施説の充実をはじめ 道路・側溝の整備や教

とがらは次のとおりです。

◇喜良市地区◇

旧駐在所を共済組合に払

⑦消防団

員の

出稼ぎで、

①職員の接客態度が不親切

金木地区◇

善せよ。

防力が弱まっている。

般

である。

道

路

教

育関

係

中

小

K

療費の

現庁舎を公民館として活用

①役場庁舎を移転新築し、

活用せよ。

乳幼児医

ほしい

できな 割給付は 金木

嘉瀬、川倉、蒔-一日から三日間、

蒔

③岩見町~更生部落間の道

なるか。

⑧老人、

③農事研究団体に助成して

⑩町税の大口滞納者をなん

◎金木地区=浅利蔵五郎、

⑪農業改良普及所をもっと

けがをした時の補償はどう町民が消火活動に協力して

ないよう対策を講じてほし ②沢部堰にゴミを投げすて

設しほしばし

浦町に貯水池を新

かってもらいたい。

とうということで開

うということで開か、行政に生かして行

は、必要性、緊急度に応じを必要とするものについてやかに実施し、また、財源

④嘉瀬小学校を新築してほ

②金木<br />
車力線県道の舗装

⑤公害

(養鶏場から発生す

した方がよ

た行政懇談会では、

ことにしています。 て順次実行にうつしていく

張していただきたい。

と適正に行なうべきだ。

⑥貯水池の維持管理をもっ

⑦町営住宅の入居方法を改

消防ポンプを更新してほ

てほしい。

4 月			5 月		
1	月	北新町、神明町 朝日町	1	水	寺町、浦町
2	火	南新町	2	木	新富町、米町
3	水	小川町	6	月	芦野町、若松町、川倉
4	木	嘉瀬、喜良市、山道町	7	火	北新町、神明町 朝日町
5	金	栄町、本町	8	水	南新町
8	月	寺町、浦町	9	木	小川町
9	火	新富町、米町	10	金	嘉瀬、喜良市、山道町
10	水	芦野町、若松町、川倉	13	月	栄町、本町
11	木	北新町、神明町 朝日町	14	火	寺町、浦町
12	金	南新町	15	水	新富町、米町
15	月	小川町	16	木	芦野町、若松町、川倉
1-6	火	嘉瀬、喜良市、山道町	.17	金	北新町、神明町 朝日町
17	水	栄町、本町	20	月	南新町
18	木	寺町、浦町	21	火	小儿间
19	金	新富町、米町	2.2	水	嘉瀬、喜良市、山道町
22	月	芦野町、若松町、川倉	23	木	栄町、本町
23	火	北新町、神明町 朝日町	24	金	寺町、浦町
24	水	南新町	27	月	新富町、米町
25	木	小川町	28	火	芦野町、若松町、川倉
26	金	嘉瀬、喜良市、山道町	29	水	北新町、神明町 朝日町
30	火	栄町、本町	30	木	南新町
		-	31	金	小川町

◎ ゴミの収集手数料の納付がおくれますと、収集処理を辞退したもの として、収集車がまわらない場合もありますので、手数料は忘れず に納期限までに納めるようにして下さい。 (4.5.6月)の納期限は5月31日です。

なないところなった。

ようにした

遊で

おご けたこ

刀貝

油

います。

町民課

覚の高揚

三つを決めました。

活動目標として、

整備、教育施設の充実、集題としては、道路・側溝のとの会場でも出された問 出されました。 会場の設置などがあり、 ないものについては、すみ | ③支所を存置強化すべきだ | 策を講じてほしい。 広域行政につ 意見が出 わたってたくさんの 広域行政についての意見もた最近の傾向を反映してか 教育施設の充実、 されました。 財政負担の伴 提起された問題 要望や ま ②農村 ほしい。 るのか。 ころもある。 >嘉瀬地区◇

①街灯の修理は、 しても行なわれていな 青年建設班は設置す 届けを出

①春先の融雪による水害対 ◇蒔田地区◇

⑤喜良市診療所を新築して

しい。

「金属野の開田を進める」

べきだ。 ⑤ 藤枝警鐘台を新設してほ設置してほしい。

設置を考えてはどうか。 強化すべ きだ。 地区合 ②農村集 団電話の 所会被抄 

【喜良市地区の行成懇談会】

稼ぎ者組合を結

成

元治、今健一 小野鉄男、

林

盗難台数

六四五一

もおいしいのがよい品種とに強く、収量も多く、しか ①品種の選定=病気や冷害

が、

防除、

あげました。

つの条件としてつぎの点を 田中場長は安全多収の四

稼ぎ者二百三十名で、金木的に、このほど金木町の出 活動により、 稼ぎを実現することを目 稼ぎ労働者組合を結成 稼ぎ労働者の自 明るい健全な 会長に今久米雄氏 雄、 ました。 副会長=成田助、 会長=今久米雄 役員は次のとおり決まり 大橋繁雄

斎藤亀

登録が盗難 かんたんな自転

車発見

に大きな威力

そうと自転車を乗りまわ

心も軽くなる春です。

さ

しても、

ところで、

青森県昭和四

| 難は一、三七二台、届|

の諸手続の徹底の諸手続の徹底 さないことを規約で定めて上または宗教上の組織に属また、この組合は、政治 ②求人内容の周知、就労す ①出稼ぎ労働についての自 次の 白川粕吉、外崎弘道 時田・神原地区=徳田伝 前田稔 高瀬地区=秋元由夫、阿 藤一郎、坂本利通、相馬 本一郎、坂本利通、相馬 川倉・藤枝地区=中谷由松 谷孝、加藤由松、三戸雄造金木地区=秋元竹四郎、秋 岡豊治、 角田健三 ▽監事=秋元竹四郎、 ▽評議員 吉崎年美 相馬江 阿部 伝七 がの盗難は一、三七二台、届は がいます。盗難の届け出があると います。盗難の届け出があると でいます。盗難の届け出があると でいます。 す人も増えてきました。

していなかったものに区分転車登録をしていたもの、 けしてみると、 た。盗難と発見台数を、 は警察の手で発見されまし 次のとおり

のうち もので

す。

でも持続します。登録の手でも持続します。登録の手で、常時受け付けていまい。 一度登録すればいつま 自転車登録は、各警察署 ズンが始まるこの春 に登録しておきたい いない人は、自転車 一、年 齢 左記により募集します。 婦人交通指導員(みどりのおばさん) の募集  $\exists$ 学 4 中学卒業 ら四十高 二十歳 五 一日四百 百四百

です。自転車登録をしていたものの発見率は、していなかったものに比べてほぼ二倍のに出ていたものに出ていたものに出ていたものです。 た人に返ってきているも二台に一台は被害に、もし盗難にあったと (金木町)がそれぞれ決ま 副議長に竹内武六氏(金木 議長に荒関才助氏(中里町) りました。 総会は三月十五日開かれ公立金木病院組合議会の 金木病院組合組織会

議長に荒関氏

三四九五十六十二六六

霊柩車を購入したらどうか

163人に修了証

学は、連日 用かれた金 関かれた金 まり、 た。特に最 わり のうちに終 受講者が集 百人以上の まし 盛会

「安全多収田中稔氏の 事試験場長終日の県農 三月二十 になった田舎舘村の佐藤さ切である。米づくり日本一 んの話をきいても、苗代へ フジミノリ

追肥の効果を高めるためにたい肥など、土つくりにも の条件である。 ③土つくり=客土、深耕、 土つくりは絶対不可欠

えてからの管理のことだ ④肥培管理=苗を本田へ植 追肥、水管埋、病害虫 除草などが中心とな 自川喜智蔵、其田忠治、秋 谷勇吉、中西信吉、成田弥 中野福、藤田健蔵、白川 原田繁福、藤田健蔵、白川 原田繁福、藤田健蔵、白川 京田繁福、藤田健蔵、白川 京田東福、藤田健蔵、白川 徳田ムツ、泉谷キミ、白川男、白川兼春、田中キョノ信夫、徳田長七、吉田意智

◎嘉瀬地区=沢田さつ、 木下正義、 小松ゆ

白川徳政 自川徳政 三川徳政

安全多收拾作力要是四时 金木町農業大学 イネの生理祭

【田中稔氏の講義】

めには苗代の管理が最も大の健苗育成=健苗育成のた 心とした方がよいだろう。 この全部をそなえた理想的 いうことになるわけだが、 今年もこの品種を中 現在では、レイ なかな がすぐれて かな が欠か を少なく、 るが、 これまでの

を受講した人は百八十人で ワラをつくってい いました。 義を受講し、 い。そのためには深層追肥 義を受講し、修了証をもらつぎの方々が四日間の全講 なお、この度の農業大学 進まなければなら これからはワ コメを多くとる たよう ラ

なは 津雄、 ◎喜良士 須崎悠一、土岐俊一、三五郎、鳴海等、原田秀 政 市地区=米谷九八、

ハツエ、加藤ふみ、古川奈良兼雄、今スミエ、古 今アネ、古川清右工門

244

申込期限

金木町役四月十日

場建設課

わせ下さい。

金

木

町

長

は、建設課へお問合

勤務時間

日約三

他手当あ